

今思う、水がある幸せ

一面に広がるキャベツ畑
今では当たり前の光景
でもこの光景が当たり前ではなかった事を
知っていますか？

見 渡す限りのキャベツ畑、
無数に建ち並ぶ温室。
ここではキクやバラ、アジサイなど色とりどりの花や、トマトなどの新鮮な野菜が1年を通して生産され、それらを潤す水は豊川用水から供給されています。

今では当たり前の光景ですが、渥美半島は元々水に恵まれず、少ない雨水などを農業用水として利用するだけで満足に作物が育たない土地でした。

このような我が半島に豊川用水が全面通水したのは今から50年前の昭和43年6月のことでした。